



創立148年

# 石積っ子

教育目標 **さいごまでやりぬく子 からだをきたえる子 もとめて学ぶ子 ともを大切に**する子

坂本小だより 令和4年 9月号

児童数538名 9/1

坂本小HP <http://www.otsu.ed.jp/skmt/>

【校長 上島 憲一】

## 2学期もよろしくお祈いします

夏休みを有意義に過ごした子どもたちが今日から2学期をスタートさせました。大きな事故なく今日を迎えてくれたことに安堵と大きな喜びを感じています。2学期は行事も多く長丁場となりますが、子どもたちはきっと力をしっかり伸ばす学期にしてくれることでしょう。まだまだ続くコロナ禍にあって、我々職員が今後もアンテナをしっかりと張って、萎縮することなく良い判断をしながら学校生活を支えていきたいと思ひます。どうぞ変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願いいたします。



### 大人も子どもも「柔軟に考えチャレンジする」2学期に

～『固定観念は悪 先入観は罪』～ 野村監督語録より

〇年後には機械(AI)が人間を追い越し、社会構造が大きく変わると言われて久しい今日。現在ある仕事の多くが自動化されて人の手から離れ、〇から生み出すクリエイティブな職以外は残らないとさえ予想する学者もいるほどです。そんな世の中を担っていく今の子どもたちが生き抜くためには、余程の柔軟な思考力があるのではないかと考えます。様々な方法を模索して最善策を見出す力、目の前の課題を解決してよりよいものを求める創造力を養うためには問題の解き方や公式を覚えるだけでなく自分の頭をフル回転させて考えるシーンが必要です。そんな場面を授業に求め、子どもたちに自ら考え抜き新たな気づきに結びつく柔軟な思考力を身につけさせたいと思ひています。幸い本校には、学級会や道徳科をベースに学習集団を高め、全学年共通した系統的な学習スタイルである「坂本小スタンダード」が定着し、子どもたちもその中で力を伸ばしています。そういう基盤があるからこそ、次のステップを目指していけます。

ただ、子どもたちに柔軟な思考力を求めるにはまず我々大人が柔軟な発想で挑まなければなりません。我々はともすれば、「今までこれでやってきているから不都合はないはずだ」と考えがちで、変化することの必要性に傾かないところがあります。だからこそ、時には固定観念や先入観をリセットし、頭を柔らかくして「今」に即した内容や方法で目標に近づくことを求める学期にしたいと思ひています。それにより、日々成長する子どもたちと一緒に新たな成長を追い続け、よりよい効果に結びつけることを目指します。

### 「友達大好き」の2学期に

～『自分大好き 友達大好き さかもと大好き』～

まだまだ続くコロナ禍にあって新しい学校生活様式を守りながらの学校生活なので、学校の行事も工夫して実施せざるを得ません。1学期のリレー大会や音楽会同様に、10月に予定している運動会もたくさんの種目を実施することや保護者や地域の方々にじっくり観てもらうためにはかなりの工夫が必要です。修学旅行や校外学習も同様です。ただ、方法は変わっても目的は変わりません。子どもたちの成長にとってどれも大きな意味を持つ活動です。それらの行事や活動、普段の授業を通して、仲間と一緒によりよいものをつくり出す素晴らしさを学ぶとともに、互いに友だちの良さに目を向け、仲間を大切にできる2学期にしてくれることを期待しています。

<2学期の主な学校行事 9/1 現在> 今後変更になることもありますので各学年の通信等でお確かめください。




### 夏休み中の様子 ～子どもたちも先生たちも～

児童代表としてサミットで他校や地域の方々と交流しながら視野を広げてくれた子どもたちやいろいろな方々にお世話になり「さかもと寺子屋教室」や「夏休み子ども教室（工作・陶芸）」、「夏休みの宿題いっしょにやろう会」などに参加して友達と一緒に宿題や活動に一生懸命な子がいました。児童クラブに通っている子どもたちは、グラウンドや教室で元気に活動して暑さを吹き飛ばしていました。また、「ちょっと学校に行ってみよう」の日に頑張った夏休みの宿題や2学期の用意を持ってきた子もいました。それぞれに有意義な休みを過ごした子どもたちは、きっと2学期にいいスタートを切ってくれることでしょう。

子どもたち同様、先生達も、いつもはなかなか受けられない研修会にいくつも参加して2学期以降に備えました。また、電話やオンラインで子どもたちとつながって元気な姿を確認しました。先生たちにとって長い休みの間、子どもたちの様子がわからないのは不安です。休み中2回程程度のことでしたが、様子が知れたことは2学期を安心してスタートさせることにつながりました。時間をとってもらえてよかったです。ありがとう。



### <日吉子どもサミット>

3年ぶりに日吉学区4小学校児童会代表、日吉中・比叡山中生徒会代表と各学区地域関係者として意見交流する日吉子どもサミットを実施しました。第1部では、互いの学校の活動を紹介し今後に生かせそうなことを考え、第2部ではSDGs やロシアとウクライナ情勢など今日的な問題について意見交流した後、ブロックで共通して取組める内容について検討しました。学校と地域の連携・協働をさらに進化・発展させることを目指しています。



### <大津っ子未来会議(児童会サミット)>

この会議は、各学校のいじめ未然防止に対する取組や内容を交流し、他校の取組を知る事で、自校のいじめ未然防止の取組の活性化を図ります。そして、10月のいじめ防止強化月間および年度後半における、いじめ未然防止に児童生徒がより主体的に取り組めるようにつなげ、いじめのない学校づくりを目指した児童会・生徒会活動を活性化させることを目指しています。

今回はオンラインで、各学校で行っている「いじめ防止・人権教育の取組」の事例交流やいじめ防止に向けた取組の検討をしました。